

計算書類に対する注記

1 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却について

建物・車両運搬具・什器備品・ソフトウェア…定額法による減価償却を実施している。

(2) 引当金の計上基準について

退職給与引当金…退職給与の期末要支給額の限度相当額を計上している。

(3) 資金の範囲について

資金の範囲には、現金預金・未収金・前払金・未払金・前受金・預り金・短期借入金を含めている。

2 基本財産の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産	5,100,000,000	0	0	5,100,000,000

3 次期繰越収支差額の内容は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	前期末残高	当期末残高
現金預金	66,889,858	208,896,619
未収金	469,847,187	586,587,244
前払金	1,270,233	1,272,002
合計	538,007,278	796,755,865
未払金	179,040,940	138,134,076
前受金	461,450	459,750
預り金	2,337,774	4,613,604
短期借入金	187,000,000	649,000,000
合計	368,840,164	792,207,430
次期繰越収支差額	169,167,114	4,548,435